学校番号	４１５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	文学国語（数研出版）						
副教材等	基本の現代文　大学入学共通テスト対策新装二版（尚文出版株式会社） 新訂版　最新国語便覧(浜島書店)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、高校全教科及びこれからの生活の基礎になる国語力を身に着けることをめざします。さらに進学後や社会に出てから必要な言語に関する教養を養います。
・読むことを基本にしつつ文章記述やプレゼンテーションなどの表現学習に重きを置きます。
・小説では人物の詳細な心情（心情の変化）を読み取り、表現することを心がけていきましょう。
・授業内の課題はもちろんのこと、提出物、漢字小テストなどにも目的を理解して取り組みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	平成の小説 [教材]鍋セット	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c:進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿ってスピーチをしようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	昭和後期の小説 [教材]ナイン	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b:[読]語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。[B(1)イ] c:登場人物の心情と行動の関連性について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	詩歌 [教材]永訣の朝	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。[(1)ア] b:[読]作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] c:宮澤賢治の妹への心情や兄妹のつながりを粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	文学的文章の創作 [教材]物語のおわり	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。[(1)イ] b:[書]読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。[A(1)イ] c:『物語のおわり』の中で『空の彼方』という小説がどのような機能を持っているかを踏まえ、学習課題に沿って『空の彼方』の結末を創作しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
2学期	昭和初期の小説 [教材]山椒魚	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c:考えを整理して山椒魚の考え方や行動に対する感想を述べ、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	詩歌	a:文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使えている。[(1)エ]	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 観察

	[教材]小諸なる古城のほとり	b:[読]他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。[B(1)ウ] c:作品が持つリズムや文体が与える印象を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。		ノート	
	詩歌 [教材]短歌	a:文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。[(2)ア] b:[書]文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。[A(1)エ] c:学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	文学評論 [教材]文学のふるさと	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。[B(1)カ] c:進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
3学期	大正の小説 [教材]こころ	a:人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。[(2)イ] b:[読]語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。[B(1)イ] c:作品の主題を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	大正の小説 [教材]探究の扉 現代日本の開化	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。[(1)ウ] b:[読]作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。[B(1)オ] c:粘り強く「明治」という時代性を検討し、学習課題に沿って考察しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準b[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　１５　)時間

・読むこと　…　(　５５　)時間